

【イベント】2020年度構造技術セミナー

参加費無料

今年度は『**一歩先の構造設計**』をテーマとし、特別講演では近畿大学 藤井大地教授、株式会社竹中工務店 九嶋壮一郎様を講師にお招きします。最適設計法とAIを活用した構造設計法、両者の現状と今後の展望などについてご講演いただきます。また、今年度初の試みとして、Webセミナー形式にて開催いたします。全国どこからでもご視聴いただけますので、ぜひご参加ください。



①ライブ配信

【特別講演1】構造設計AIの最前線と今後の可能性

株式会社 竹中工務店 設計本部 アドバンストデザイン部
構造設計システムグループ 副部長 九嶋 壮一郎

【特別講演2】位相最適化手法を用いた建築構造デザイン

近畿大学 工学部 建築学科 教授 藤井大地

【パネルディスカッション】一歩先の構造設計

(話題提供) 京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 教授 満田 衛資
(話題提供) 一般財団法人 日本建築総合試験所 理事長 上谷 宏二
(前掲) 藤井 大地
(前掲) 九嶋 壮一郎
[敬称略]

②オンデマンド配信

・性能評価の現況、最新情報のご紹介 一般財団法人日本建築総合試験所 性能評定課 構造グループ

・数値流体解析による市街地の風環境予測業務のご紹介

一般財団法人日本建築総合試験所 環境部 耐風試験室

	開催日	定員
①ライブ配信	2020年12月3日(木) 13:30~16:55	400名
②オンデマンド配信	2020年11月30日(月) 13:00 ~2020年12月10日(木) 16:00	

ご好評につき
定員を
増やしました

(注1) ①ライブ配信と②オンデマンド配信は**内容が異なります**。

(注2) JSCA構造士または各種CPDの単位認定をご希望の方は、

①ライブ配信・②オンデマンド配信の**両方をご視聴いただく必要があります**。

下記よりお申し込みください。

(GBRC HP) https://www.gbrc.or.jp/training/gbrc_meeting/

(Facebook) <https://www.facebook.com/101955411313295/posts/195916171917218/?extid=0&d=n>



(GBRC HP)



(facebook)

※本セミナーはJSCA建築構造士登録更新のための評価対象講習会、下記CPD制度の共通プログラムです。

建築CPD情報提供制度、JIACPD制度、
建築士会CPD制度、建築設備士関係団体CPD制度、
APECアーキテクト、APECエンジニア、
建築施工管理CPD制度

【認定情報】審査期間

●認定審査期間の実績(2020.7月～9月)

	標準期間※1	実績
新規	2ヶ月	61～62日 (2ヶ月程度)
新規 (特定天井あり※2)	2.5ヶ月	—
計画変更	1.5ヶ月	69※3日 (2ヶ月程度)
計画変更 (特定天井あり※2)	2ヶ月	—
軽微な変更	1ヶ月	30～34、43日※4 (1ヶ月程度)
軽微な変更 (特定天井あり※2)	1.5ヶ月	—

—は該当期間内での実績なしを示す

- ※1 標準期間は認定申請～認定書交付までの標準日数を表しています。
 - ※2 特定天井がある場合は「通常の審査期間 + 0.5ヶ月」を目安としてください。
 - ※3 計画変更案件ですが、再度時刻歴応答解析を行う新規相当の変更であったため2ヶ月要しました。
 - ※4 認定申請後、質疑への対応に時間を要した案件です。
- ・概ね標準期間で認定書が交付されました。(質疑等の対応に時間を要した案件は除く)
 - ・コロナウイルス対策対応により、国交省への対面での認定申請は原則行わないこととなっております。
 - ・お急ぎの案件は、お早めに事務局までご相談ください。

【解説】屋根ふき材の構造方法等

屋根ふき材、外装材及び屋外に面する帳壁の構造方法を定める件等の改正が発表されました。

①告示改正 (S46年告示109号)

屋根瓦について、「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」に定める工法に準拠した、耐震性及び耐風性が確保された方法による**緊結**を求めることとする。

②告示改正 (H17年告示566号)

既存建築物を増改築する場合、①による改正前の基準に適合している**既存部分の屋根瓦**については、**①による改正後の基準を適用しない**。

③告示改正 (H12年告示1454号)

特定行政庁が極めて平坦で障害物がないものとして規則で定める区域については、**都市計画区域の内外にかかわらず**、地表面粗度区分をⅠに定めることとする。

○今後のスケジュール

公布 令和2年12月上旬
施行 令和4年 1月 1日

※パブリックコメントURL：募集終了

<https://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=155200720&Mode=1>

【トピックス】軽微な変更手数料の算定方法

性能評価における軽微な変更の手数料の算定方法について、**2019年7月1日以降に新規**(既評価受け済み案件・既認定案件を除く)で受け付けた案件より取り扱いが異なります。

詳しくは vol.34 (2019.7.18) 号に掲載していますので、ご参照ください。

(https://www.gbrc.or.jp/assets/documents/center/high_building_info34.pdf)

【お知らせ】Web会議システムを用いた委員会運営等について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、今年度実施の委員会はすべてWeb会議形式としてきましたが、今後もこの形式を継続することとなりましたのでお知らせいたします。

また、これに伴い委員会開催時のルールを新たに決めました。

委員会にご出席の際は下記の事項を守っていただくようお願いいたします。

①委員会時の注意点

- 1) 受付委員会前（中低層コースは初回の部会開催前）に、Zoomの**接続テスト**を実施いたします。
インターネットの接続環境や音響設備など、委員会当日に近い状態での実施にご協力をお願いいたします。
- 2) Zoomに接続される際には「**（審議No.）＋所属先＋氏名**」など分かりやすい名前 としてください。
ご入力いただく審議No.や、その他の詳細事項は接続テスト時にご案内いたします。
- 3) 同じ場所から複数名の方がご出席される場合、音声障害が発生しやすくなります。
各PCにヘッドホンマイクを接続するか、または1台のPCのみ音声をオンにし集音マイクを接続してください。
また、メインでご説明される方は、単独でカメラに映るようお願いいたします。



②部会開催について

部会については原則Zoomを使用しての開催となりますが、委員または設計者様からご要望があり、双方が了承した場合は集合形式での実施も可といたします。
集合形式をご要望の際はお知らせください。



③打合せについて

GBRC事務局との打ち合わせには、Zoom以外のWeb会議システムもご使用いただけます。（Microsoft Teams、Google Meetなど）
ご希望の際は、事前にお問い合わせください。

【編集後記】

8月より性能評定課の新メンバーとなりました大谷(おおたに)と申します。構造設計実務に従事してきた経験を生かして、皆様にとって痒い所に手が届くようなサービスを心掛けてまいります。些細なことでもご相談に応じさせていただきますので、今後ともよろしくお願い致します。



発行者：一般財団法人 日本建築総合試験所
建築確認評定センター 性能評定課
担当：甲谷、尻無濱
TEL：06(6966)7600 FAX：06(6966)7680
E-mail：seinou@gbrc.or.jp